

**尾花沢市剣道連盟初稽古
コロナに負けず心と体を鍛えよう**

1月16日、尾花沢市剣道連盟初稽古が行われ、小学1年生〜一般までの40人が、尾花沢中学校柔剣道場で竹刀を振りまわした。素足で冷たい床の上に立ち、凛と背筋を伸ばす剣士たち。素振りや面をつけての稽古が始まると、柔剣道場内に竹刀がぶつかる音が響き渡りました。玉野小6年の遠藤さんは「3年生、4年生のときはできなかったところを練習したい」と今年の目標を話してくれました。



**市役所正面入口に黒板アート展示
春の徳良湖をチョークで表現**

1月5日、阿部勤さん(南沢)が市役所を訪れ、黒板を使ったアート作品を描き、展示しました。今年築堤100周年を迎える徳良湖を祝って描かれた絵は、春のうららかな水辺の景色を5色のチョークで色鮮やかに表現しています。

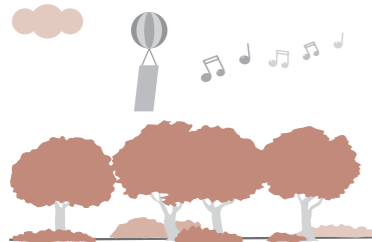


阿部さんはさらに黒板アートを描く意欲を見せており、一緒に描く仲間を募集中！興味のある方は☎080(5559)3758まで連絡を。

おばなざわ日記 Diary

**みんなの心の中にある「鬼」をやっつけろ！
～さくら保育園で豆まき～**

124年ぶりの節分の日となった2月2日、市内各保育園で豆まきが行われました。さくら保育園では、園児たちが手作りした鬼の帽子をかぶり、お互いに向き合って豆をまき合い、みんなの心の中に潜む「いじわる鬼・泣き虫鬼・わがまま鬼」などを退治しました。鬼のいなくなった心の中には福の神が来てくれたかな？



**尾花沢市移住推進協議会主催
「移住者限定 安全な雪かき講習会」**

1月16日、宮沢地区公民館で移住者向けの雪かき講習会が行われました。東北工業大学名誉教授の沼野先生から「雪」に対する基礎知識や雪下ろしの注意点などの講義を受けた後、駐車場で除雪を実践。「宮沢雪プロジェクト」のメンバーから安全で効率的な除雪の仕方を学びました。参加者は「今後の雪かきに活かしたい」と、慣れないスコップとダンブを使う作業を懸命に繰り返していました。



**尾花沢地区公民館歴史講座Ⅱ
「青天を衝け」を語る**

1月27日、悠美館ハイビジョンホールで歴史講座が行われました。米沢女子短期大学非常勤講師の梅津保一先生が、今年の大河ドラマの主人公で、「日本資本主義の父」と言われている渋沢栄一について、生い立ちや時代背景を解説。当時の尾花沢の様子なども交えて語る梅津先生の講話は、より身近に歴史を感じられ、参加者25人は時々メモをとりながら、熱心に聞き入っていました。



**高齢者のドカ雪をボランティアで除雪
「豪雪除雪隊」結成！**

12月中旬からの大雪で家の周りが雪に埋まり、自力では除雪が困難な高齢者を助けようと「豪雪除雪隊」が結成され、1月19日に市内11軒で除雪ボランティアが行われました。市議会、市建設業協会、村山北部土地改良区、社会福祉協議会、環境衛生事業組合、市職員、個人ボランティアの総勢96人が参加。高齢者からは「腰が悪いのでありがたい」など感謝の言葉をいただきました。



**5地区公民館合同でつる細工教室開催
藤つるで編む素敵なかごバッグ**

2月2日・5日・9日の3日間、サルナートでつる細工教室が開催され、市民15人が藤(ラタン)のつるでかごバッグを作りました。バッグの底面を編んだ後、上に向かって側面を編み上げていき、最後に取っ手を付けて完成。教室だけでは時間が足りず、自宅で宿題をしながらも、ようやく完成までこぎつけ、ものづくり好きの参加者全員が素敵な「マイかごバッグ」を仕上げました。

